



# ニュースレター あすか

2011  
3月号

通算216号

2011年3月1日

## 正三角形の感動

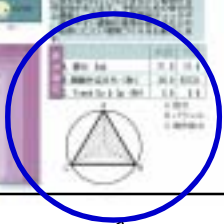
しゅりあちよーくトレーナー 高柿 美恵

「転倒予防」にリハビリトレーニングは、私たちトレーナーにとってもっとも重要なサポート事項です。

そのような中で私たちが着目したのが、約1年前にあすか事業所で導入したヘルスアップアドバイスという「転倒危険度判定」ソフトプログラムです。

これは、身体状況、体組成、体力測定、問診などの調査情報に基づき数値化して解析するソフトプログラムのことです。筋力・バランス・動作能力の3軸に各人の獲得点数を落とし、その点を結んで三角形で表示してくれます。

この三角形の形と大きさが肝要で、図示された三角形の形と大きさからその人の「転倒危険度」を判定し、以後のリハビリプランに反映させることに活用しています。



ヘルスアップ  
アドバイス

体力測定	前回	今回
A. 握力 (kg)	21.0	21.8
B. 閉鎖片足立ち (秒)	30.0	55.731
C. Timed Up & Go (秒)	5.8	5.8

A. 筋力  
B. バランス  
C. 動作能力

私たちのリハビリプログラムに参加している山手さんの願望は、「もう一度朝のウォーキングをしたい」でした。

早朝のさわやかな空気を胸一杯すいながら、大きく手を振り、小鳥のさえずりに耳を傾け、木々の梢にきらりと光るしずくに目をやり、ふと立ち止まって町のたたずまいを眺めると人々の生活のにおいが漂ってきます。山手さんは、このような風景の中に身を置いて、生きる力を得てこられた、ということですが、2年前、九州の娘さん宅を訪問した帰りの駅でちょっとした弾みで転倒し怪我を負い、平穏な生活が一挙に崩壊して不自由な生活を余儀なくされてしまいました。そして時とともに、至福のひとつきだった「朝のウォーキング生活」を取り戻したい、という彼女の願望はいつしか遠い夢になってしまいました。

しかし、気丈な彼女は懸命にリハビリを続け、先ごろの定期の体力測定では、「転倒危険度」が低い大きな正三角形でした。山手さんは、その判定表を宝物のように抱いて家に帰りました。娘さんやお孫さんからも「おばあちゃんすごい」の声援を受けられたとうれしそうに私たちに語ってくださいました。

これはトレーニンググループの「コマ」ですが、私たちはヘルスアップアドバイスのシステムの有効活用を念頭に、一人でも二人でも正三角形の感動を味わってもらえるように日々研鑽したいと念じております。

「ニュースレターあすか」は当法人のホームページ上でも  
見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>

発行元：医療法人あすか

(編集：浜本 正美)

住所：〒731-0103

広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143

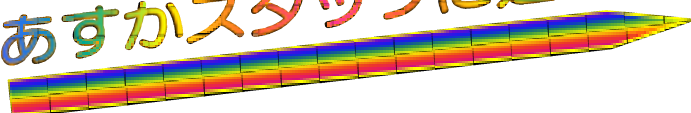
FAX:082-879-3190

### 【目次】

### 【ページ】

1. あすかスタッフに迫る.....2
2. 音楽の贈り物 第2回
3. 摂食・嚥下 口腔ケア委員会.....3
4. あすか事業所だより
5. あすか事業所だより.....4
6. 園芸療法 第7回.....5
7. アートの世界
8. おもしろきかな我が人生  
～綿谷 カツエさん.....6
9. アロママッサージ.....7
10. 若竹句会 1月作品抄
11. あすか高齢者相談室より シリーズ6.....8

# あすかスタッフに迫る!



野ばら リーダー  
小田 聖子さん



**Q あすかに入社して何年ですか?**

A 入社してH23年4月で10年になります。

**Q 仕事をする上で、心掛けている事は何ですか?**

A 『明るく元気に笑顔』でご利用者様をお迎えする事!  
一日の始まりを特に大切にすることを心がけています。

**Q 仕事をしていく中で、心に残っているエピソードは何ですか?**

A ご利用者様で、自宅で転倒をされ骨にひびが入り約2週間お休みをされた方がいらっしゃいます。  
ご家族から年賀状を頂いたので、その内容の一部を紹介させて下さい。  
『かけがえのない笑顔/天使の使者のような母の素敵な笑顔/救急隊員も医師も虜にする笑顔/愚痴らず人も自然も責めない九十三年の生き方が笑顔の源』  
『心の庭に/娘の名を思い出せず発した言葉は「大事な人」/愛しく切ない/昔の母は、夢・ユーモア・お茶目・人間関係が大事と語ってた』とても感動し涙が出そうになりました。  
お一人おひとりの心に残る人(私)でありたいと思います。

**Q 楽しみや趣味は何ですか?**

A 1歳6ヶ月の娘がいます。お休みの日には、一緒にお掃除をしたり、お洗濯をしたりとお手伝いしてくれます。(娘はお手伝いしているつもり...) 日々娘の成長が楽しみで仕方ありません。  
趣味であるパン作りを早く一緒に作りたいですね。(まだまだ、先の話ですかね...?)

**スタッフからの声**

いつも笑顔のたえない、大らかなお人柄です。ご利用者様のみならず、ご家族様・ケアマネージャーさんからの信頼も厚く、よく相談をもちかけられています。その都度「どうしてあげるのがいいだろう...」と相談内容や検討事項に真摯に向き合われています。  
これからも野ばらを牽引して行って下さい! 宜しくお願い致します。 インタビュアー 深川 智美

## 音楽の贈り物

あすか音楽療法の現場から  
第二回:音楽療法ってなに?  
...天の岩戸からJMTAまで



日本神話の「天の岩戸」のお話は昔、学校で習われた方も多いと思います。  
日本音楽療法学会認定音楽療法士 杉丸七重

天照大神が弟神の須佐之男命の乱暴な行いに、心を閉ざし天の岩戸に隠れてしまわれました。世の中が真っ暗になり困り果てた他の神々が打った手立ては何だったでしょう? たしか、岩戸の外で歌舞音曲を催し、天照大神の心を惹きつけて、岩戸の外に誘い出す事に成功したのでしたね。世界はまた明るさを取り戻したわけですね。「古事記」の中でのお話です。日本最古の音楽療法でしょうか?  
さて、時代は変わって、近代の音楽療法はどうなっているのでしょうか。音楽療法が発達したのは欧米、特にアメリカでした。不幸な事にその発達は戦争と共にあつたとも言えます。第一次大戦以後、帰還兵、負傷兵の心身の回復のために音楽が大変有効だ、と証明されはじめ、音楽療法という分野の、確立の一翼を担う事になったのです。現在、AMTA(アメリカ音楽療法協会)は世界の音楽療法をリードしています。日本は、というと第二次大戦後発祥し、ここ10年でやっと大きく発展しました。現在は聖路加国際病院の日野原重明理事長のもと、JMTA(日本音楽療法学会)が組織され全国で約1800人がセラピストとして訓練され、認定音楽療法士として在籍しています。(他にも兵庫県にみられるような、独自に養成された音楽療法士等もいます。)

まだまだ「音楽療法ってなに?」と訊かれる事が多いのですが「療法」という固い言葉に隠れてしまっている「天の岩戸的なもの」...言葉、や、説明、なんていうものに代わる、音楽の持つ不思議な力のことを忘れないように、お話するようにしています。



## 摂食・嚥下口腔ケア委員会

管理栄養士 奥上美代子

「口から食べる喜びをいつまでも…」

高齢になると摂食困難や嚥下困難により、思うように食事が摂れず栄養低下を招いてしまう事が多々あります。しかし、「あすかを利用してくださる方々にこのようないふ事があつてはならない」という思いから口腔ケア委員会の活動を行ってきました。(本年1月から栄養委員会と口腔ケア委員会を統合して摂食・嚥下口腔ケア委員会としてよりパワーアップさせていただきます。)

『楽しく、美味しく、安全に』食べていただくため、栄養面からは一人ひとりに合ったソフト食を取り入れました。ドロドロのミキサー食、小さく小さく刻むことで何の食材かわからなくなってしまう極刻み食から、軟らかく舌でつぶして食べる事ができ、味も見た目も満足していただけるようなソフト食での提供を始めました。



松華堂弁当箱に入れるとこんなに豪華に!

フが連携をとり協力して、個人個人に適した食事を選定できるようにになりました。

以前は、「エプロンが半分食べてしまったね」と言うこともありましたが、ソフト食にすることでこぼれることもなく、形は小さくても味付けが皆さんと同じなので美味しく、残さず召上がっていただけるようになりました。したがって栄養をきちんと摂る事が出来ます。また、形があるので口に運びやすく、食事にかかる時間も短縮されました。このため座位を保つことの疲れも少なくなったと思います。

ご利用者様に、初めてソフト食を召し上がって頂いた時、「おいしい!」と答えてくださった笑顔は今でもしっかりと覚えております。この方々がいつまでもお口から食べる喜びを味わって頂けるように、私たちはこれからも協力してサポートしていきたいと思っております。

## ショートいわや

### いわや神社で初詣で

いわや3階のイベントは、「いわや神社で初詣で」です。初詣でに出かけなくても、すっかり初詣で気分を堪能して頂きました。皆様、お一人おひとりの今年の抱負や夢を語っていただき、その後お神酒を召し上がって頂きました。酒杯一杯ずつですが皆様、実に飲みっぷりがよかったです。おとそを頂いた後は、「まあ、美味しかったよ」の声。白衣に黒帽で御幣を持ったにわか神主が登場し、今年の幸運を祈願しました。

その後は恒例のおみくじです。一つずつ違った文章に笑ったり隣の方と見せ合ったりされ「まあ、見とつての様にぴったりの文じゃね」と感心される声。最後は、御守りの中からお好きな物の一つ選んで頂きました。どれにしようかな…と選ばれた後、余った御守りを見て「もう一つ孫にも頂いていい?」との言葉も頂き、杖に付けて下さる方もおられ、スタッフも幸せと元気を頂いた初詣となりました。



今年もいい年に  
なりますように

## ショートみどりい

### 鏡開き

小豆の煮える甘い香りがフロア内に広がる中、着ぐるみのトラとウサギが登場しタスキをウサギにつないで干支の引き継ぎ式を行いました。

お飾り用のお餅は卯年の代表で山田様に木槌で叩いてもらい、しょうが湯を飲んで体が温まったところでチーム対抗すごろくをしました。「こんなに楽しい時間を過ごせてありがとう」と嬉しい言葉をいただき万歳三唱で会はお開きとなりました。おやつにぜんざいと緑茶をいただきました。



よいしょ!



# 演劇会

まやるちよーく

年に一度の演劇会では、職員による『まやる一座』が結成され、今回は浦島太郎を基にしたまやるちよーくオリジナルの物語が演じられました。

助けたカメに連れられて竜宮城へ行ってみれば、大臣(民謡の正木先生)の民謡と、踊り子による宴会が催されました。民謡では、一緒に歌われる方、手拍子をしながら口ずさまれる方、感動し涙ぐみながら見られる方などいろいろありました。

最後に玉手箱を開けると、美しい花嫁が登場!ご利用者様は手を叩いて大喜びされました。

まやるちよーくのお話はいつも終わりはハッピーエンド。「本当によかったぞー!」「よう練習したんじゃないね」「よかった、よかった、大満足よ。」本格的に作られた衣装と、面白おかしい演技により、会場は終始笑顔で、大変盛り上がりしました。



おもしろいね~



# 新年会

しゅりあちよーく

野ばら

1/7

軽快なお囃子と共に『獅子舞』が登場。無病息災で過ごして頂くこと、皆さんの間をねり歩き、頭や手をパクリ!パクリ!

『皿回し・傘回し』では今年の干支「卯」に扮した職員がクルリ!クルリ!と器用に皿や球を回します。同時に4枚の皿がまわった時には、一際大きな拍手喝采があげられました。

『南京玉すだれ』では皆さんの「あさてあさてさては南京玉すだれ!」の大きなお囃子に合わせ、空中に優美な曲線がえがかれました。『二人羽織』では職員の熱演に、お腹を抱え笑ての大爆笑!...

若い職員のひたむきな踊りに、自然と「ソーラン!ソーラン!」と声援が沸き起こります。「おみくじひき」や「1月1日」の合唱のなか、笑顔と温かな気持ちいっぱい素敵な新年の幕開けとなりました



南京玉すだれ

つどいの家

1/9



とんど祭来たよー

新しい年を迎え「つどいの家」に飾っていた門松やしめ縄などを持ち今年も日吉神社で行われるとんど祭へ行ってきました。厳しい寒さの中、目の前に大きく燃える火を囲みお酒を頂きました。寒さの中でこそいただく熱々のお酒にご利用者様も嬉しそうな表情でした。「寒いねー」「でもあったかいねー」など大きく燃える火とともに青竹の弾ける音に圧倒、感動されていました。

また近くの神社で行われているということで、ご家族やお知り合いの方に会われたご利用者様もおられました。短い時間ではありましたが一緒にとんど祭の雰囲気味わわれていました。今年も一年元気で過ごせますようにと祈りながら「つどいの家」に戻りました。



# 園芸療法

## 「心が動けば体も動く」をテーマに

### 第七回

園芸療法士 西野 清子



二月になり寒さもひと際身にしみる頃となりました。

あすか療養センター内では、毎日どこかの階で園芸療法を行いご利用者様と楽しい時間を過ごしています。

この時期はなかなか外で散歩することはできませんが、それでも外に出たいとおっしゃる方もいらっしゃいます。

その中の一人、2階入所のN様(女性)は、中国新聞にも掲載されたN様の詩(本誌9月号掲載)の中にありました、もう一度雪の上を歩いてみたいという夢を叶えるため、雪が降るのを心待ちにしておられました。

そしてついに1月17日の積雪の日に屋上庭園を散歩していただくことができました。N様は「すごい寒いけど夢のようだよ!ありがとうございます!」と感激されていました。



また同じ日の出来事で、4階入所のW様は雪を目の前になると私の目を盗んで(笑)雪を手に取り、小さく丸め、口の中へポイツ!(笑)

W様は「ああ、雪はおいしいねえ、昔はよくこつやつて食べたもんよ。」と普段はとても静かな方ですが、茶目つけたつぷりに笑われ、こちらを楽しませて下さいました。本当に雪に感謝です。

今、屋上庭園の落葉樹は小さくて愛らしい花芽や葉芽をたくさんつけています。ご利用者様とその小さな命を見て春を想像し、話をせずにはいられません。

私もご利用者様に春を満喫していただくために今からしっかり準備です! 野の花の園芸療法も毎回笑顔でいっぱいです!



# アートの世界

絵画グループの個展



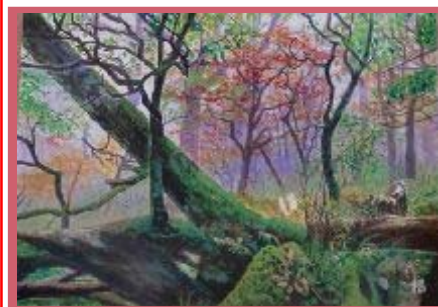
しゅりあちよーく  
木村アヤコ様



まやるちよーく  
福廣 ツヤ子様



「恥ずかしいばかり。でも、自分の作品をみんなに見てもらえるのはうれしいよ。」と照れ笑いされる福廣さん。納得いくまで絵と向き合われ細部まで表現されます。写実に徹した風景画は本当の風景がそこに広がっているようです。



「小さい頃から鋏と鎌しか持った事がないので、絵を描くのは難しい。『花さかじいさん』の絵では花を満開にさせようと描くけど思うようにいかなかった。手本に近づけるよう努力しています。」と木村様。

ゆっくりと時間をかけて仕上げられ、四季を感じる作品、子供の作品が多く、木村様の優しい眼差しに溢れています。



vegetabl e fl ower vegetabl e fl ower vegetabl e fl ower vegetabl e fl ower

ショートステイいわや

わたや  
綿谷

カツエさん



おもしろきかな我が人生



大正7年2月9日(93歳)

「あん時の花見は  
楽しかったよー」

・お住まい...安佐南区毘沙門台

・好きな食べ物...お寿司・天ぷら

・趣味...絵を描くこと

子どもの頃

私は大正7年に加計町で8人兄弟の二女として生まれました。生家は農家で米、麦、大豆や小豆などを作っていました。山もあって裕福だったと思います。小作人さんが何人かいましたよ。

私は泳ぐのが大好きで夏になるといつも川で泳いでました。川は田へ水を引くために堰があつて、ちょうど淵になつとつてね。今みたいに水着なんてないから、男の子も女の子もみんな白いパンツ一枚で泳いどつたね。

泳ぎに行かん時はお宮の境内で遊んだり、下の子の子守りをしてました。

小学校6年、高等科2年、女学校へ2年行きました。女学校の時に習った裁縫が得意で、子どもの着るものはみんな縫つたんですよ。

結婚してから

学校を出てからは家の手伝いをしてましたが、23歳の時親戚の紹介で主人と結婚しました。当時の女性は結婚するのが当たり前という世の中で、私も父親のすすめで結婚したんですよ。

主人は人生相談をしてました。主人の父が早くに亡くなり、そのせいで占いに興味を持つようになって東京で四柱推命を勉強したそうです。人の生年月日には因縁があるそうですよ。

主人は父親の形見の紋付を着て鑑定をしとつたんですよ。自宅の1階が待合室、2階に鑑定室があつて私はお客さんにお

茶を出してました。鑑定はよく当たる」と評判でした。お客さんが多くて、お金に苦労するということは無かつたですよ。主人のお陰です。

子供は男の子2人に恵まれました。結婚した時は暁津に住んでたけど、紙屋町に住んでたこともあつたよ。近くに長寿園という桜並木のきれいな所があつてね、春になるといつもお弁当を持ってお花見に行つてました。宮島へ行つたこともあるんですよ。一番楽しかつた思い出じゃね。

主人は近眼がひどくて、戦争が始まつても

ばらくは徴兵されん

かつたけど、

終戦頃にと

うとう徴用

されてね、そ

れで仕方な

く子どもと

主人の本家

の人らと一

緒に加計へ

茶を出してました。鑑定はよく当たる」と評判でした。お客さんが多くて、お金に苦労するということは無かつたですよ。主人のお陰です。



疎開したんですよ。本家の人は他に頼るところがなくてね、私の父親は警防団長、今で言う消防団長を務める面倒見のいい人じゃつたけえね。私は里があつたけえ助かつたけど、町の人は食べるものがなくてね、草をむしつて食べる人もあつたんですよ。加計には兄弟がいたから、主人がいなくても寂しいということとはなかつたけど、終戦で主人が帰つてきてホッとしました。元の生活に戻つた感じだつたね

主人が亡くなってから

10年前に主人が亡くなったことが一番悲しい出来事じゃね。でも長患いせずに亡くなったのは良かったと思つてます。

ショートステイいわやで安心!

ここへは息子が連れてきてくれました。ここは年寄りにゃあええですよ。暑さ寒さ知らずじゃし、他の人と話もできる。私はここにおけるけえ元気なんじゃない?お医者さんも看護婦さんもおつて安心しとられる、ごはんもおいしいしね。

これからも家族に迷惑をかけんように元気に暮らしたいと思つてます。

いつも穏やかな綿谷さん。入浴の時、湯船につかつて「今から加計まで泳いでくるよ」と楽しそうに手を動かしておられます。これからも楽しいことを一緒にしましょう。

ショートステイいわや 迫 哲子



# アロママツサージ

〜香りの魅力〜



アロマセラピスト  
上野 美香

はじめまして、アロマセラピストの上野です。

香りのオイルを使ってハンドやフットマッサージをしゅりあ・野ばら・シヨートステイみどりい・まやるのご利用者様にさせていたでいます。

ところで、皆様はどんな香りがお好きですか？  
香りは目に見えず普段あまり意識することがないと思いますが、五感の中でも嗅覚は一番脳の本能的なところに作用しているのです。

例えば、美味しいご飯の香りでお腹が空いてきたり、ガスの匂いがしてくると身の危険を感じたりと、私たちの身体を守る重要な働きをしているのです。



アロママツサージをする時はラベンダーやセラニウム・ティートリー・ベルガモット(柑橘)のようなどともいい匂いのする植物の香りのオイルを使っています。  
そんな香りのマツサージを受けておられる時のご利用者様はウトウトと眠たくなられる方もおられるくらいリラックスしたお顔になります。  
マツサージも回数を重ねるにつれ「今日はマツサージしてもらったから夜よく眠れるわ」「前回足のマツサージをした時すごく楽だったの」など嬉しいお話を聞かせていただけようになりました。  
これからもご利用者様お一人おひとりにリラックスした素敵な時間を過ごしていただけるよう頑張っていきます。

## 若竹句会 一月作品抄 信廣高陽 選 (平成二十三年)

大みそか 紅白見たさに テキパキと 西 富枝

〔寸評〕紅白は、NHK紅白歌合戦のこと。「テキパキ」とは物事を手際よく迅速に処理するさまをいいます。手抜きなどはいささかも考えられない真面目な句です。

除夜の鐘 うつらうつらと いつのまに 河野 一枝

〔寸評〕百八つの鐘を余韻の静まるのを待つて撞くため約一時間かかるそうです。除夜の鐘の音に行く年来る年の思いを深くします。この句、ありのままをうまくまとめたベテランらしい佳句です。

大晦日 借りを返して 切りをつける 河野 一枝

〔寸評〕昔は節季仕舞(せつきまい)といって、年の暮の商売上の勘定期をいうようになり、その声を聞くと年末感が切実に迫ってきたという。この句も古い習慣を土台に、金銭の貸借関係において節季には借金を返して契約を誠実に履行する、すなわち「切りをつける」と言い切ったところに作者の気概が感じられる。

大晦日 皆で一緒に 箸を取る 常広 信枝

〔寸評〕年取(としとり)の祝儀の食事の一つ、年越そばだそうです。一家そろって膳につくという古い風習を詠んだ捨て難い一句です。

山風し 一人凍みる 北の風 中谷 明子

〔寸評〕山風は、山から吹き降ろす風のこと。一人は、ひときわ。「北の風」は冬の季語です。この句、山から吹き降ろす北風のきびしさを詠った佳句です。

日々老いて 寒さ身に沁む 年の暮 綿谷カツ工

大晦日 鐘が鳴るなり 観音寺 松尾 瀧夫

父母憶ふ 年越そばを 食べるとき 道普 宅真

年の暮れ はや一年かと 思うだけ 常田トモ工

除夜の鐘 今年も静かに 暮れにけり 石原 守恒

〔選者 吟〕

初曾孫 得て点滅の 聖樹かな 信廣 高陽

注：「聖樹」はクリスマスツリーのことです。

# 「あすか高齢者相談室」より

## シリーズ⑥



「介護に関する質問にお答えします」  
あすか居宅介護支援事業所  
介護支援専門員 森洋子

**身体障害者手帳を持っているとどんなサービスが受けられますか？**

(答え)

はい、交付された手帳(特級1〜6級)を提示すると各種の交通機関、公共施設、通信料金などの割引や税金の減免(所得に応じて)又、福祉用具の給付・貸与などのサービスが受けられます。

\*なお、障害特級に応じて割引やサービス内容が異なるので、もよりの障害福祉係への確認が必要です。

また、身体障害者手帳の特級が1〜3級の対象者については、「重度心身障害者医療費受給者証」を申請できます。

【但し、所得制限があり、証明書の提出が必要です。】

対象者となった方は介護サービス利用者負担【1割】を助成する制度があります。(他の公費制度で助成される額を除きます)

**身体障害者手帳は誰でも受け取れますか？**

(答え)

いいえ、対象となる障害の種類は…視覚、聴覚又は平衡機能、音声・言語・

そしゃく機能、内部機能障害(肝臓・心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう又は直腸・小腸・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫)及び、肢体不自由があると診断された方が対象になります。

**申請手続きはどのくらいかかりますか？**

(答え)

まずは、お住まいの地区の障害福祉課、又は出張所の窓口にて、診断書・意見書を受取り、障害者判定の資格を持つ指定医師に、作成してもらいます。(作成料が必要)

- ・ 次の物を障害福祉係へ提出します。
- ・ 写真2枚(1年以内) 4cm x 3cm
- ・ 診断書・意見書
- ・ 印鑑(認印可)

\* 交付までに1〜3ヶ月程度かかります  
いずれも担当ケアマネージャーにご相談下さい。必要な資料や区への問い合わせ等の対応をさせていただきます。  
「あすか高齢者相談室」では、介護に関する相談をいつでもお受けいたしております。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

あすか高齢者相談室

082・830・5177

当法人は

ISO9001の認証施設です



### ～医療法人あすかの理念～

**3S Specialist (専門家)**

職員は、医療、看護、介護の専門家(Specialist)としての誇りを持ち、実力を高めていくよう努力を続けます。

**Sympathy (共感)**

職員は、患者様と利用者様の人生全体を支えるためにその思いを共感し(Sympathy)必要サービスを継続的に提供します。

**Safety (安全)**

職員は、患者様と利用者様の健康と安全(Safety)に対して細心の注意を払います。

医療法人あすかの医療・介護関連施設

緑井3丁目20・1・103

あすか居宅介護支援事業所

082・830・5177

あすか病児保育室

緑井2丁目12・25

高橋内科小児科医院

デイサービスセンター まやるちよーく

通所リハビリテーション すてっぷ

ショートステイ みどりい

小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

毘沙門台東1丁目24・16

デイサービスセンター しゅりあちよーく

デイサービスセンター 野ばら

あすか療養センター 緑井3丁目40・30

毘沙門クリニック

ショートステイ いわや

デイサービスセンター 野の花

### 【編集後記】

医療法人あすかでは、いろんな委員会が活動を行っています。1月から発足した摂食・嚥下口腔ケア委員会の活動は3頁に紹介させて頂いています。  
本誌の発行は広報委員会が中心になって行っています。広報委員会はホームページも担当しており、医療法人あすかのご紹介や新しい情報なども掲載しております。お役立て頂き、ご意見をくだされば嬉しいです。ニューズレターあすかも閲覧することができます。